

- 4月12日[火] 県立農業大学校入学式
- 4月13日[水] 消防関係功労者表彰式
- 4月13日[水] 枕崎漁港高度衛生管理型荷さばき所完成・市場開場式
- 4月14日[木] 地域リーダーと語る会(志布志市)
- 4月17日[日] 第12回関西かごしまファンデー
- 4月19日[火] ~ 20日[水] 地域リーダーと語る会(出水市・徳之島町)
- 4月25日[月] 未成年者飲酒防止・飲酒運転撲滅街頭キャンペーン
- 4月29日[金] ~ 30日[土] 元気もりもり! 畜産フェア
- 5月6日[金] 叙勲伝達式
- 5月7日[土] ~ 8日[日] 平成新茶まつり
- 5月9日[月] 消費者月間街頭キャンペーン
- 5月9日[月] ~ 11日[水] 地域リーダーと語る会(与論町・知名町・和泊町)
- 5月12日[木] 国民体育大会強化指定証授与式
- 5月15日[日] 県障害者スポーツ大会
- 5月16日[月] 鹿児島空港国際化促進協議会総会
- 5月18日[水] 第75回国民体育大会
- 鹿児島県準備委員会第6回総会
- 5月27日[金] ~ 30日[月] かごしま遊楽館21周年誕生祭

…写真入りで紹介

4/13
[水]

消防関係功労者表彰式



平成28年度鹿児島県消防関係功労者表彰式を県と一般財団法人鹿児島県消防協会との共催で開催しました。表彰式では、消防防災に功労のあった消防機関および消防関係者の功績をたたえ、知事から消防庁長官表彰の伝達および知事表彰、県消防協会総裁表彰などが各代表22名に授与されました。

受賞者をはじめ出席した県下の消防関係者約200人は、この表彰式を機に心を新たにし、消防の重大な使命をさらに自覚し、災害のない安心して暮らせるまちづくりに励む決意をしたところであり、今後一層の活躍が期待されます。

4/13
[水]

枕崎漁港高度衛生管理型荷さばき所完成・市場開場式



県が整備を進めてきた枕崎漁港高度衛生管理型荷さばき所が完成し、完成・市場開場式が行われました。式典には、関係者ら約160人が出席し、施設の完成を祝いました。

このたび完成した荷さばき所は、これまでの屋根と柱のみで造られた開放型の施設とは異なり、壁や窓を設けた閉鎖型の施設となっています。

このことにより、鳥獣などによる異物混入や、雨、風、直射日光による水産物の鮮度低下を防止し、水産物の陸揚げから選別、出荷までの一連の作業を衛生管理の徹底された荷さばき所内で行うことが可能となりました。

4/14
[木]

4/19[火]
▼
4/20[水]

5/9[月]
▼
5/11[水]

地域リーダーと語る会

(志布志市・出水市・徳之島町・与論町・知名町・和泊町)



また、知事は語る会に合わせて、ツルの羽数調査などに取り組んでいる出水市立荘中学校や、徳之島の福祉農園などを視察しました。



第一部では、それぞれの地域の発展可能性などについて知事が説明を行った後、各分野の現状や課題などについて意見交換を行いました。第二部では、会食しながら、地域の未来について語り合いました。

知事が県民と直接対話を行う「知事と語る会」を、「地域リーダーと語る会」と題して、4月に志布志市、出水市、徳之島町、5月に与論町、知名町、和泊町において開催し、それぞれ各分野のリーダー約20人が出席しました。

4/17
[日]

第12回 関西かごしまファンデー



今回は、約250企業・団体の317ブースが出展し、県内市町村の特産品などの販売、県出身の芸能人や県人会会員のステージショーなどが行われ、当日は約3万3千人が来場し、早い段階で特産品が売り切れるブースが出るなど、会場は1日中熱気であふれていました。



知事は、関西鹿児島県人会総連合会の稲盛会長らとともに、特設ステージで県産品や県への観光のPRを行いました。

関西エリア最大の物産観光展「第12回関西かごしまファンデー」が開催されました。このイベントは、京セラドーム大阪において平成14年からスタートし、今回で12回目を迎えます。

4/25
[月]

未成年者飲酒防止・飲酒運転撲滅街頭キャンペーン



今回は、知事をはじめ、関係者約120名が参加し、開会式での大会宣言の後、繁華街へ移動して、道行く方々へ未成年者飲酒防止と飲酒運転撲滅を呼びかけました。

これは、県内で酒類業に携わる3団体(県酒造組合、県卸売酒販組合、県小売酒販組合連合会)が連携し、自主的に実施しているキャンペーンであり、今年で7回目と継続した取り組みとなっています。

5/12
[木]

国民体育大会強化指定証授与式



今年岩手県で開催される、第71回国民体育大会「希望郷いわて国体」で活躍が期待される23競技43団体と個人28競技229人に対し、強化指定証が授与されました。

県体育協会会長である知事から「天皇杯20位台を達成し『力みなぎる。かごしま』を全国にアピールしていただきたい。」と激励され、出席者約120人を代表して、陸上競技成年男子やり投げの松谷昂星選手（鹿児島銀行）が「県の代表として力の限り精一杯競技し、力強い鹿児島を全国にアピールしたい。」と意気込みを語りました。

5/16
[月]

鹿児島空港国際化促進協議会総会



平成27年の鹿児島空港国際線利用者数は、旺盛な訪日需要により、開港以来、最高となる15万人を突破し、利用者数の最高記録を2年連続で更新しました。

総会では、平成27年度事業報告および収支決算が承認されました。

また、平成28年度においては、定期4路線（ソウル線・上海線・台北線・香港線）の安定的な運航を確保するため、県内企業におけるビジネス需要の掘り起こしや、就航先の観光公社とタイアップしたプロモーションの展開などにより、鹿児島空港国際線の積極的な利用促進に取り組んでいくことを確認しました。

5/27[金]
▼
5/30[月]

かごしま遊楽館 21周年誕生祭



東京・有楽町にある県のアンテナショップ「かごしま遊楽館」が今年5月30日で21周年を迎え、これまでのご愛顧に感謝を込めて「かごしま遊楽館21周年誕生祭」を開催しました。

館内では、さつま揚げや郷土菓子の謝恩価格販売、同祭限定の黒豚ステーキの特別価格での提供や、薩摩切子の特別企画展のほか、県への往復航空券やホテル宿泊券、プレミアム焼酎などが当たる抽選会を実施しました。

また、隣接する合歓の広場では県内市町村協賛による農林水産物の販売、県産茶と郷土菓子を楽しめる「かごしま百円茶屋」などを開催し、多くの来場者で賑わい、本県の多彩な魅力をPRしました。